



学校だより

令和8年6月2日
北区立桐ヶ丘郷小学校
校長 水上 暁雄

「好き」を育むこと

校長 水上 暁雄

5月30日(土)、本校の運動会が盛大に開催されました。代表委員会が中心となって考えたスローガン「全力で楽しむ運動会！」のもと、子供たちは限られた練習時間の中で、自分の力を存分に発揮できるよう励んできました。当日は保護者・地域の方々の温かい声援や励ましや PTA サポーターやおやじ倶楽部の皆様のご尽力に支えられ、子供たちは充実した時間を過ごすことができました。改めて感謝申し上げます。

私の担任時代のことを一つ紹介させていただきます。6年生を担当していた時、体育「バスケットボール」の学習で、ゲーム中にまったく動くことができない子がいました。その子は運動に苦手意識を持っており、ゲームに参加することに強い抵抗感をもっていました。私は何とかして楽しんでもらいたいと思い、「とにかくボールについていこう」「空いているスペースを見つけて動こう」等といったアドバイスを続け、チーム内でコミュニケーションを図りながら学習を重ねました。すると、次第にゲームでの動きを理解し、チームの一員として貢献できるようになりました。その後、卒業し中学1年生になったある日、その子が私に会いに来てくれ、「私、バスケットボール部に入りました！」と話してくれたのです。運動することが好きではなかった子が、授業での経験をきっかけに自ら進んで運動に取り組もうと決意したことに、大きな喜びと感動を覚えたことを今でも鮮明に憶えています。

今後の教育の方向性として、「好きを育み、得意を伸ばす」というフレーズがよく聞かれるようになりました。社会全体の構造変化が顕著で、予測困難な時代と呼ばれる現代においては、「自らの人生を舵取りできる力」が不可欠です。また、デジタル時代に主体的に社会参画する「民主的な社会の創り手」を育成することも喫緊の課題とされています。そのためには、一人一人の「好き」や興味・関心を育みながら「得意」を伸ばし、学び全体への動機づけを図ることが求められます。

今回の運動会の取組における経験が、子供たち一人一人の今後の可能性や成長につながることを願ってやみません。これからの学校生活においても、子供たちが様々な経験から「好き」を増やし、「自らの人生を舵取りできる力」を育むことができるよう、教職員一同、日々の教育活動に取り組んでまいります。

6月行事予定

日	曜日	行事
1	月	振替休業日
2	火	全校朝会 安全指導 運動会(予備) 稲作体験(5年)
3	水	体力テスト始
4	木	体育朝会 稲作体験予備日(5年)
5	金	A5 音楽朝会
6	土	
7	日	
8	月	全校朝会 委員会 水泳指導始
9	火	
10	水	B4 岩井自然体験教室事前検診
11	木	岩井自然体験教室(5年)始
12	金	
13	土	岩井自然体験教室(5年)終
14	日	
15	月	A5 全校朝会 振替休業日(5年)
16	火	生活単元学習(4組)
17	水	たてわり班活動
18	木	避難訓練
19	金	児童集会
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会 クラブ
23	火	
24	水	B4
25	木	音楽鑑賞教室(6年)
26	金	歯科検診 体力テスト終
27	土	
28	日	
29	月	A5 全校朝会 日光移動教室説明会(6年)
30	火	



ふれあい月間

6月は「ふれあい月間」として、いじめの防止や自殺予防、犯罪非行防止、不登校対策に取り組めます。この取組は、児童一人一人が「いじめをしない、させない」社会的資質を育み、行動できる力を身につけることを目的としています。学校では、児童へのアンケート調査を通じていじめの早期発見・解決を目指し、児童の声を大切にした学級づくりを進めていきます。家庭や地域でも、相手を思いやる心や挨拶の重要性、いじめ問題について話し合う機会として、ぜひご協力いただければと思います。

また、今年度も、6月と10月に「WEBQU」を実施します。この調査では、学校生活での満足度や学級集団の状況をアンケート形式で確認し、いじめや不登校の早期発見に役立てます。教職員がこれを活用し、いじめを未然に防ぐ学級づくりを行うための参考とします。

なお、いじめの定義については、令和8年3月の法改正により、いじめの範囲がさらに明確になりました。文部科学省は「いじめを受けた者の心身に重大な影響を及ぼす行為」と定義し、その早期発見と解決に向けた対応を強化しています。学校としても、児童一人一人が安心して過ごせる環境作りを進めていきます。

吹奏楽部について

桐ヶ丘郷小学校の吹奏楽部は、20年以上前に発足し、これまで多くの児童が音楽活動に親しみながら成長してきました。

昨年度3月に実施した「ありがとうコンサート」では、部員のご家庭に加え、多くの地域の皆様にもご来場いただき、体育館が満員になるほどの盛況となりました。ご来場いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。また、昨年度は活動協力の募金にも多くのご支援をいただきました。皆様からの温かいご協力により、日々の活動環境を整えることができいております。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

北区の研究演奏会において、昨年度参加校9校の中で吹奏楽部として出演したのは本校のみでした。本校の吹奏楽部員は、小学生の時期に大変貴重な経験ができる環境の中で活動しているといえます。日々の活動は、教職員だけでなく保護者や地域の皆様のご理解とご協力に支えられ、児童は安心して練習に取り組むことができているといます。今後も、聴いてくださる方の心に届く演奏を目指して努力してまいります。引き続き、温かいご支援とご声援をよろしくお願いいたします。

今年度の演奏発表予定

10月	オータムフェスティバル（校庭）
11月	音楽会（体育館）
1月	北区立小学校研究演奏会（北とぴあさくらホール）
2月	東京都小学校管楽器演奏会（なかのZERO）
3月	ありがとうコンサート（体育館）

算数少人数指導の様子

本校では、算数の授業は少人数指導を行っています。单元ごとに担任と少人数担当が連携して、学習内容や指導法、進度を確認し、授業を進めています。学級の枠を超えた集団を形成し、一人一人の学習の状況に応じたきめ細かい指導ができます。

桐郷小の子どもたちが分かる喜びにあふれ、できる楽しさを味わい、確かな学力を付けることができるようにしていきます。